

平成28年度 第2回総合教育会議（議事録）

1. 開催日時 平成29年2月13日（月）

開 会 11時00分

閉 会 12時05分

2. 開催場所 市役所水口庁舎 3階 第4委員会室

3. 議題 (1) 甲賀市教育大綱について

(2) 平成29年度の教育予算について

4. 出席委員 岩永市長、山下教育長、山田教育長職務代理者、藤田委員、松山委員

5. 出席事務局員 政策監、総合政策部長、総合政策部次長、政策推進課長、同係長
教育部長、教育次長（管理担当）、教育次長（指導担当）、教育次長（学校教育担当）、
教育総務課長

6. 傍聴者 3名

7. 議事の内容 別紙のとおり

○事務局

ただいまから、平成28年度第2回甲賀市総合教育会議を開会いたします。

まず始めに、甲賀市市民憲章を唱和いたします。恐れ入りますが、ご起立をお願いします。

【全員起立し市民憲章唱和】

ありがとうございました。ご着席ください。

開会にあたりまして、市長がご挨拶を申し上げます。

○岩永市長

皆さんこんにちは。本日は大変お忙しい中、お集まりいただきまして誠にありがとうございます。

平成27年4月1日に地方教育行政の組織及び運営に関する法律が改正され、甲賀市におきましても、平成27年4月1日に総合教育会議を設置いたしました。市長就任後、出来る限り早い時期に総合教育会議の開催を考えていましたが、まずは空席となっております教育行政のトップである教育長の就任を優先し、本日の総合教育会議となりましたことをご理解賜りたいと思います。

私は、選挙期間中に、市民の皆様方に「行政運営の基本ルール」をはじめ、13項目38分野において約束をさせていただきました。その中でも特に「教育の充実」「文化・スポーツの振興」「子育て施策の充実」の3つは大きな軸として、市民の皆様方に訴えさせていただきました。その背景には、少子高齢化を迎える中で、特に若い方の市外への流出が続いているという現状があります。この甲賀市で子育てすること、そして、甲賀市の教育行政でしっかりと子どもを見守っていくことを他の市町に比べて充実させていかななくてはならない、また、地域に育つ子どもたちが大変な時代をたくましく生き抜く基礎を築きあげたいという思いでお約束をさせていただきました。

まずはこれからの4年間、行政はもとより地域をあげて「オール甲賀」で子どもたちの育ちを支えていきたいと思います。そのためには、皆様のこれまでのご経験を發揮いただき、サポートいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

また、2月16日から始まる3月議会では、平成29年度当初予算と平成28年度補正予算等を上程させていただきます。教育関係予算は、3月補正予算を合わせると対前年度当初予算比で30%以上増加しております。小中学校のエアコンなどの教育環境整備はスピード感を持って整備するため、国の補助金をいただきながら、3月補正予算対応としました。

総合教育会議は、私と教育委員会の皆様方が協議・調整することにより、教育政策の方向性を共有し、一致して執行に当たるための会議でございます。本日は、新体制による初めての会議ということもあり、甲賀市教育大綱について協議を賜り、また予算などについてしっかりご報告させていただきたいと思っております。

どうか有意義な会議となりますことを、心からお願い申し上げ、冒頭の挨拶に代えさせていただきます。本日はよろしくお願い申し上げます。

○事務局 ありがとうございます。それでは、市長、教育長は初めての出席となりますことから、総合教育会議の位置づけについて、ご説明いたします。

【地方教育行政の組織及び運営に関する法律における位置づけ及び甲賀市総合教育会議設置要綱第2条について説明】

それでは、これより本日の議題に入ります。甲賀市総合教育会議設置要綱第4条第1項により、議長は市長が行うこととなっておりますので、議事の進行をお願いいたします。

○岩永市長 それでは、議題に入ります。
協議事項の①甲賀市教育大綱について、事務局の説明をお願いします。

○事務局 それでは、資料3、4に基づきまして、甲賀市教育大綱の内容と今後のスケジュールについて説明いたします。

【甲賀市教育大綱及びスケジュールについて説明】

○岩永市長 ありがとうございます。
事務局からの説明のとおり、第1次教育振興基本計画が平成30年度末で役割を終え、第2次教育振興基本計画の計画期間が平成31年度から始まるということは、第2次教育振興基本計画を平成30年度に検討して策定しなければなりません。教育振興基本計画の方向性を示していくものがこの教育大綱であることから、平成29年度に教育大綱を見直すという提案をさせていただきました。スケジュール、大綱の位置づけも含めてご意見ご質問をお願いします。

○山下教育長 平成27年8月に教育大綱を策定いただいた時に、その基となりましたのが教育振興基本計画であり、どちらかというと教育振興基本計画が先行しています。次の改訂では、まちづくりの観点も含めて大きな枠組みの中で見直し、修正を加えていくという流れで問題ないと思います。具体的に教育の現場や環境がどうなっているのか、社会教育、子育て等の実態を踏まえた中で協議していくことが大切であり、毎年、把握している教育振興基本計画における事業の成果を踏まえて、教育振興基本計画の見直しと重なるかも知れませんが、具体的な視野も入れながら、教育大綱について見直していく必要があるのではないかと思います。

○岩永市長 貴重なご意見をありがとうございます。
大きな方向性を示すためには、しっかりと細部にわたる現場認識を行い、これまでの事業の効果を検証していくことが大切だというご意見でした。

- 事務局 教育大綱は、教育基本法第17条に規定する教育振興基本計画を参酌して定めるものであり、教育振興基本計画の評価も踏まえ、教育委員会事務局と総合計画を担当する総合政策部が協議し、連携を取りながら、教育大綱の改訂を進めたいと考えております。
- 岩永市長 事務局からの提案は、平成29年度中の教育大綱の見直しの方向性にご理解いただけるかという点と、見直しにご理解いただければ、データを示しながら、現場の声も聞きながらご意見を聞かせていただきたいということです。
他にご意見はございませんか。
- 山田教育長職務代理者 平成27年8月に策定された教育大綱では、教育振興基本計画の教育施策の柱に道徳教育と防災安全教育が追加されていますが、その他は大きく変わっていません。時間も経っているので、現状の教育行政の検証を兼ねて見直ししていくことも必要だと思います。新たに追加することもあるし、見直すところもあると思うので、一つ一つチェックしていく形で進めてはどうかと思います。
- 藤田委員 教育大綱には理念があり、職員も含め、市民にどこまで浸透するかが大切です。そのためにも、目指す方向を確認して、継続して見直すことも必要であると思います。
- 事務局 大綱の見直しにつきましては、6月に第2次甲賀市総合計画を策定する予定ですので、それ以降に総合教育会議で協議することになります。また、総合計画については教育委員会にできるだけ早い時期に説明させていただき、ご意見を受けて議会に上程させていただきたいと思います。また、教育大綱を見直ししていくことにより、地方公共団体としての教育施策に関する方向性を明確にし、市民へ浸透していくように努めたいと考えます。
- 山田教育長職務代理者 どのような方法で市民へ周知しているのですか。
- 事務局 ホームページで周知しています。
- 山田教育長職務代理者 ホームページのみでは浸透しにくいです。何か良い方法があればと思います。
- 事務局 前回の策定時には、平成27年10月1日の広報誌に2ページの記事を掲載しています。今回も2ページ程度の紙面で広報したいと考えています。また、今回の見直しについては、どのような議論で見直しが進んでいるのかということも広報に掲載していきたいと考えています。
- 岩永市長 策定のプロセスが大切であり、現場からの声や多くのご意見をいただくことで、教育大綱の広がりにつながると考えます。

○松山委員 スケジュールの確認ですが、教育大綱の見直しは6月以降になるということで、教育委員会としては、6月までに現在の教育大綱の課題の洗い出しや現状把握をしておくことになるのですか。

○事務局 教育振興基本計画には目標数値があり、進捗管理をしていますので、その状況を踏まえて協議していきたいと思います。

○岩永市長 平成29年度中に教育大綱を見直すという方向性については、ご理解いただけたと思います。見直しのプロセスの充実と多くの市民の皆さんに知っていただくことが重要であると思います。

それでは、続きまして報告事項の①平成29年度の教育予算について、事務局の説明を求めます。

○事務局 それでは、資料5に基づきまして、平成29年度の教育予算について説明いたします。

【平成29年度の教育予算について説明】

○岩永市長 ありがとうございます。
教育予算についての報告でしたが、ご意見はございませんか。

○山下教育長 補正予算には多額の事業費を計上しております。議決されましたら、早急に小中学校の教育環境を整えていきたいと考えています。

○岩永市長 よろしく申し上げます。
できましたら空調は夏の暑い時期までをお願いしたいと思います。

○山田教育長職務代理者 空調とトイレは長年の問題でありましたので、できるだけ早い時期にお願いします。

○山下教育長 予算の枠内で、各地域において優先順位をつけて実施します。

○岩永市長 それでは、明日の定例会で詳しくご説明するというのでよろしく申し上げます。
その他、連絡はございませんか。

○事務局 情報を共有するため、最近の学校の諸課題を報告いたします。昨年10月27日に全国で公開されたいじめと不登校の認知件数を報告いたします。

【いじめと不登校の認知件数の報告】

○岩永市長 ありがとうございます。

それでは、最後に山下教育長からご挨拶をいただきたいと思います。

○山下教育長 教育長に1月27日に就任いたしました。それ以降、学校教育のみならず、就学前教育、社会教育、文化財等における多くの課題につきまして、しっかり認識をして教育行政のスタートを切っているところです。

委員の皆さん、本日は熱心なご協議をありがとうございました。

甲賀市の未来を背負うすばらしい人材を育てるために、市長と教育委員会が教育施策に関して忌憚のない意見を交わしながら、方向性を定めていこうというのがこの総合教育会議の目的でございます。

本日はその根幹となります教育大綱に関して、ご協議を賜り、見直しのスケジュールにつきまして確認したところです。次年度は、甲賀市の教育施策をしっかりと振り返りながら、未来の姿について十分な協議が進んでいくことを期待するところです。この教育大綱は教育委員会が作成しております教育振興基本計画と不可分の関係にありますので、見直し後、早急に教育振興基本計画の見直しについても着手してまいりたいと思っております。

また、報告されました平成29年度当初予算と平成28年度3月補正予算に関しましては、子どもたちの生きる力をはぐくみ、学力を伸ばしていくことを重点におきながら、ICTや学力向上のためのさまざまな施策を提案させていただいております。この予算が認められましたら、しっかり指導監督して事業展開してまいりたいと思います。また、補正予算に計上していますエアコンやトイレ等の教育環境整備の諸施策は、市民の皆様から強い要望をいただいておりますので、議決されましたら早急に実施に向けて取り組んでいかねばならないと思っております。

子どもの健全な育ちを保障するのは、大人に与えられた最大の責務であると思っております。委員各位におかれましては、今後とも子どもの育ちのために、私たち大人が、教育委員会や行政が、何をなすべきかについて率直なご意見を賜りますようお願いし、簡単ではございますが閉会の挨拶とさせていただきます。

○岩永市長 ありがとうございます。

問題等がございましたら情報共有を怠ることなく、総合教育会議において密な連携をとっていきたいと考えております。

本日は大変お忙しい中をありがとうございました。

○事務局 以上をもちまして、平成28年度第2回甲賀市総合教育会議を閉会させていただきます。ありがとうございました。